

平成6年度市制施行40周年

# ゴッポがわん

## 広報



シンボルマーク

平成7年

# 1.1 No.822

人口と世帯

11月30日現在 ( ) 内は前回は、男23,772(+37) 女26,317(+32) 計50,089(+69) 世帯17,014(+42)



絵：山谷芳弘氏

毎号としこんでください。きつとお役に立ちます。



# 「にぎわいの街

# 五所川原都市圏の展開」を

# めざして

五所川原市長 佐々木 榮 造

市民の皆様明けましておめでとございます。

昨年は待望の「ふるさと交流圏民センター」が完成し、市制施行四十周年記念式典も盛会のうちに終えることが出来ました。今年はこの契機に、にぎわいの街・五所川原都市圏の展開を積極的に推し進めてまいります。

先ず中心市街地の再生と副都心の展開として、旧市街地の整備が、調査の段階からいよいよ実施の段階をむかえました。

今年、JR駅周辺の国鉄清算事業団用地を取得し、北側を交通ターミナルと駐車場、南側に広く観光物産をPRする施設等を、また、駅前周辺は「みず光る街」として、み

どりとせせらぎを一体的に整備してまいります。

津軽自動車道の着工により、青森空港までの時間短縮と七里長浜港の完成により物流拠点としての役割が、一層大きくなってまいります。また、第二漆川工業団地の拡張を図ることにより、新たに九百人の雇用増大と百三十億円の仕事出荷額を見込むものであります。

にぎわいの街づくりの核となる(仮)エルクの街は、本年用地取得を図り、平成八年度の完成を目指し、大きな一歩を踏み出しました。

また、これと隣接する住宅団地の整備や冬期間スポーツが楽しめる「活彩ホール」等からなる雪の情報発信基地と

しての「つがるブリザードピア」等を「虫おくりの里」として一体的に整備推進するうえで、昨年の九月「地方拠点都市」の指定を受けたことは、誠に力強いものがあり、これらの推進に拍車がかかるものと期待しております。

「虫おくりの丘」として現在整備中の堺野沢ため池周辺に、水景観やオートキャンプ場、散策路等を整備するとともに、玉清水牧場を「虫おくりの山」として、夏は観光牧場、冬はスキー場として活用出来るよう整備を急ぎ、早期に皆様の利用に供してまいります。

また、農業は、野菜や花卉畜産を加えた複合経営の推進なくして発展は望めません。

このため、広域新農業センターのバイオ施設の活用によりキャベツ、レタスのセル成型苗を量産し、優良種苗の供給を行い野菜や花卉作りの振興を図るとともに、津軽西部畜産基地建設を積極的に進め玉清水牧場の拡大整備を図ってまいります。

また、高齢化社会を目前にしており、生涯にわたり安心して生活が送れるよう、「五所川原市老人保健福祉計画」に基づき、在宅サービスの推進、ホームヘルプサービスの充実、マンパワーの確保等を図ってまいります。

地域おこしは人づくりからと言われますように、教育の充実が極めて重要なことであ



ります。

松島小学校の建設をはじめ老朽校舎の整備を進めるとともに、青森職業能力開発短期大学の四年制への昇格と、農産物加工やバイオテクノロジーについて幅広く学び、産業界に貢献する人材を育成するため「産業化学科」の新設がなされるよう運動を強化してまいります。

また、市制施行四十周年記念事業のひとつとして計画している「地域文化財保全事業」をスタートさせ、歴史的文化財である旧平山家の改修とそ

の周辺の水路整備を図り、歴史民俗資料館と運動させながら市の歴史を学びやすいようにしてまいります。

市制施行四十五周年にあたる平成十一年度オーブン予定の美術館につきましては、美術館建設促進期成会を中心に沢山の方々からご支援ご寄付をいただいております。感謝に堪えません。昨年に寄贈された歌人和田山蘭と若山牧水との貴重な交遊書簡は、美術館の目玉として、市民の皆様にご公開してまいります。人々の集う楽しいまちづく

りは、花とイベントの絶えないまちづくりでもあります。

五所川原観光協会も数々の祭りを支援してきたことが評価され、昨年社団法人化されました。今後は日本一の津軽富士、北限の梅林、赤くいりんご、虫おくり、ストープ列車、熱気球、津軽凧等素晴らしいものが地域に沢山あることから、これら恵まれた自然風土と歴史的、文化的遺産を生かしながら、観光開発をさらに進めてまいります。

わが市が、全国市町村の住みよい都市ランキング調査で、

県内唯一Aランクの評価をいただいたことは、今後のまちづくりを進めるうえで大きな勇気と自信を与えてくれました。

今後とも地域の持つ大いなる可能性、特性を十二分に生かしながら、にぎわいの街・五所川原都市圏の展開を図り、小さな世界都市づくり邁進してまいりますので、市民各位の市政に対する倍旧のご理解とご支援をお願い申し上げます。

終わりに、皆様のご健勝とご活躍をお祈り申し上げ、年頭のご挨拶といたします。

## 「飛躍の年を迎えて」

五所川原市議会議長

石岡

裕



明けましておめでとうございます。

昨年は、市制施行四十周年という節目の年にあたり、ふるさと交流圏民センターの落成はじめ、各種記念行事も無事終了することができました。ことはご同慶に堪えません。また、皆様方の力強いご協力のもと、市当局、議会一丸となって国鉄精算事業団所有の旧国鉄用地の買収問題に決着がついたことは駅前開発をはじ

めとする旧市街地の活性化に大きなはずみがついたものと意を強くしているところであります。今後は関係者との合意形成につとめながら事業の展開が図られてまいります。あります。同時にまた互いにその機能を補完し合う仮称エールの街建設事業も本格的に始動する本年は、当市の一段の躍進につながる、飛躍の年であると申し上げても過言ではありませぬ。戦後最長といわれ

る経済不況下にあつて、農業問題や高齢化社会対策等、行政需要は益々複雑多様化し、取り組むべき課題は山積しておりますが、市議会といたしましても、一段と創意工夫につとめ、地域経済の活性化を図り、市民生活の安定向上に向けて努力してまいりますので、どうか本年も相変わらぬご支援ご協力を賜りますようお願い申し上げます。新



# これからの農業の

## あり方を求めて

### 二十一世紀むらづくりパネルディスカッション

「日本農業の将来と食糧管理制度」をテーマに、これからの農業のあるべき姿を模索する、二十一世紀むらづくりパネルディスカッションが、十二月八日、ふるさと交流圏民センターを会場に、農業関係者ら約三百人が出席して開催されました。

農政調査委員会国内調査部長の吉田俊幸氏の「食糧管理制度改正により、米は自分で売り、加工していく時代となる」ことと、東京都の米穀卸協同組合東精理事の岩佐敬山



将来の農業のあるべき姿を考えた  
パネルディスカッション

氏の「消費者が求めている、うまい米を作り、売ることを考えなければならぬ」ことをそれぞれ問題提起をした後、東奥日報社論説委員の菅勝彦氏をコーディネーターに、問題提起者や青森県農政審議会委員の笠井實氏、農業経営士の境谷博顕氏によるパネルディスカッションが行われ、これからの農業のあり方等について活発な討論が続き、出席者は熱心に耳を傾けていました。

# 第三十四回県下短歌大会を開催

## 五所川原短歌会

五所川原短歌会（関喜代栄会長）では、五所川原市総合文化祭の一環として、十一月六日第三十四回県下短歌大会を市中央公民館において開催しました。

大会には津軽一円及び下北から九十二名の投稿があり、うち八十名が出席。釜淵教育長の歓迎のことばに続き、宿題「水」と当季雑詠。席題「色」で総合点を競った結果は次のとおりとなりました。

- 一位 市長賞・蘭菊賞  
佐藤 正一（弘前）
  - 二位 市議会議長賞  
小寺柏太郎（中里）
  - 三位 市教育長賞  
長利 三良（弘前）
  - 四位 商工会議所会頭賞  
佐藤 仁（弘前）
  - 五位 観光協会会長賞  
山上 和美（五所川原）
  - 六位 県歌人懇話会長賞  
開米 藤枝（五所川原）
  - 七位 五所川原市文化振興会  
議長賞下山サト（五所川原）
  - 八位 東奥日報社賞  
葛西世志子（鱒ヶ沢）
  - 九位 陸奥新報社賞  
伊藤惣一郎（鶴田）
  - 十位  
大久保勘三（五所川原）
- ◎社会福祉協議会へ  
○マルジュ（木村イサ代表） 二万円。  
○パッチワーク店ぶーたん（神成百合子代表） 二万三千三百六十円。
- ◎くるみ園へ  
○日本たばこ産業株弘前営業所 二たばこ七十五個。  
○成田善造さん（小曲字沼田三五） 二花器一個。

### 善意の花かこ

——どうもありがとうございます

# 短歌

## 五所川原短歌会

音冴えて光織りなすオルテンシア「小さな都市」の誇りと  
思はむ 関 喜代栄

背の丸み気にしつづ舞ふ老友の舞台衣裳のあでやかな色  
下山 サト

貧しくも重く妻子にいたはられしあわせな冬七十二才  
齊藤 由雄

生徒らにルワンダ派兵を話し終え憲法前文読み締めくくる  
市田勝一郎

出稼ぎの人等帰りに歳晩の家あかあかと点る村道  
開米 藤枝

狭庭迎も秋の色濃しコスモスの残花をゆらす風のさやけし  
平山 清世

◇訂正 十二月十五日号「市の名木・古木めぐり」のクロマツの樹齢千七百年を百九十年に訂正します。

# 「原子城跡」 試掘調査の成果

自然・原始・古代・中世部会 小山彦逸

今回は「通史編1」執筆のための資料を得るという目的で、「縄張り」調査の成果を踏まえつつ、城館の「郭」内部の様相を具体的に明らかにするという事で、考古学的手法による試掘調査を平成六年七月十八日から三日間の日程で実施された。限られた調査日数のため、調査区間は、「主郭」という原子城跡の最も中核部分となる郭に、四か所のトレンチを設けて行った。

## 調査区の設定と問題意識

試掘調査は、図のように四か所にトレンチ（調査をする区域）以下Tとする）を設定して実施した。

T1では、主郭に出入するための「虎口（こぐち）」が確認される可能性が非常に高

い地点であることと、うまくいくと門跡などの検出が予想されることから設けた。T2とT3は、主郭の中心部であることから、掘立柱建物跡や竪穴建物跡、土壁といった遺構が確認される可能性が高いことから設けた。T4は城館の縁辺部分には一般的に柵列などが設けられることから、柵列跡の柱穴が確認される可



原子城遺跡の縄張り図（十六世紀もの）  
トレンチ設定配置図

凡例  
Tはトレンチの標記

性能が高いということで設けた。また、堀跡を挟んだ反対側には土塁が存在していることから、主郭部分と土塁との関係も明らかにできるのではないかと考えた。

## 検出遺構と出土遺物

試掘調査で確認された城館期の遺構は、掘立柱建物跡の柱穴、竪穴建物跡、柵列跡、土壁、焼土遺構、溝状遺構などが検出された。掘立柱建物跡の柱穴と思われるものはT1とT3からとくに多く確認された。竪穴建物跡はT2から検出され、遺構確認面で炭化粒子などが多数見られ、そのようなことからこの建物跡は焼失したものと考えられる。しかし、出土した中世陶磁器からは二次加熱を受けたものはみられなかった。焼土遺構

はT1から検出され、堆積土からは陶磁器破片や鉄製品などの遺物が出土した。出土した遺物は、城館期のもので陶磁器（中国・日本・朝鮮の製品）、銭貨、釘、用途不明鉄製品などがある。これらは、いずれも原子城跡が十五世紀から十六世紀段階に城館として利用されていた時のものである。

## 試掘調査の成果

試掘調査の期間が短く、調査範囲も狭いことから、必ずしも的確な判断とはいえないかも知れないが、以下のよう

なことが言える。原子城跡の主郭部分は、削平されたり、盛土されながら整地されていた。また、試掘調査区全体をみた時に、焼土面が広がっていることから、大きな火災があったと考えられる。郭内には、掘立柱建物跡と竪穴建物跡の二種類の建物が作られていた。柱穴の切合い関係からみて、建物の建て替えは少なかったようであ

はT1から検出され、堆積土からは陶磁器破片や鉄製品などの遺物が出土した。

出土した遺物は、城館期のもので陶磁器（中国・日本・朝鮮の製品）、銭貨、釘、用途不明鉄製品などがある。

これらは、いずれも原子城跡が十五世紀から十六世紀段階に城館として利用されていた時のものである。



試掘調査風景

る。主郭部分の縁辺部には、八戸市の根城などと同じく柵列が巡らされていたようである。

今回の試掘調査は市内に残る城館内の具体的な様相を解明するうえで貴重な資料を得ることができたと思っている。最後に、今回の試掘調査は土地所有者の阿部修三氏の暖かい御理解と御協力によって実施することができました。記してお礼申し上げます。



# 金婚式を祝い 親善ゲートボール大会を開催



お礼を述べる工藤ご夫妻



元気にプレー

五所川原ゲートボール協会（伊藤徳一会長）では、この度会員の中でめでたく金婚を迎えられた、市内豊成の工藤由衛さん（76）と奥さんのトク子さん（69）ご夫妻を祝う親善ゲートボール大会を、十一月十二日、市営ゲートボール場で、会員二十四組、百八十名の参加を得て開催しました。

代表の石岡浩氏の開会の挨拶に続き、成田県会議員、原田市老連会長の激励の祝詞に、工藤ご夫妻が「これからも健康に留意し、地域のために少しでも役立つようがんばります」と力強いお礼の言葉を述べられました。

試合は、幾島チームが優勝、岩木山を背に、和やかな笑い声の絶えない楽しい秋の一日となりました。

## 第1回

## 青森県五所川原 全国凧揚げ大会

- ▷ 期日  
平成7年3月11日(土) 前夜祭 (午後6時)  
3月12日(日) 本大会 (午前10時)
- ▷ 会場  
前夜祭 五所川原市中央公民館  
本大会 五所川原市岩木川河川公園
- ▷ 参加資格 どなたでも参加できます。
- ▷ 参加料 無料。但し前夜祭は1人3,000円。
- ▷ 競技種目  
Aクラス (津軽凧こどもの部—中学生以下)  
Bクラス (津軽凧一般の部—高校生以上)  
Cクラス (創作凧の部—県内外)  
Dクラス (県外伝統凧の部)  
Eクラス (津軽凧団体の部)
- ▷ 注意事項  
①同一種目への出場は一人1回限りとします。  
②同一凧の出場は1回限りとします。  
③競技中チームのゼッケンは良く確認できるようにすること。  
④競技進行に関わる事項については係員の指示に従うこと。
- ▷ 参加申し込み及び申し込み締め切り日  
所定の申込書により平成7年2月20日まで
- ▷ 申し込み・問い合わせ  
市役所観光物産課内、社団法人五所川原市観光協会  
☎0173-35-2111 内線 260  
☎037 五所川原市岩木町12

## 平成6年度 出稼労働者就労前 玉掛技能講習会

- ▷ 日時 1月24日(火)～1月26日(木)  
9:00～17:00
  - ▷ 場所 西北労働基準協会 (市内新宮84-5)
  - ▷ 定員 30名 (定員になり次第締め切ります。)
  - ▷ 受講対象者 出稼就労者 (実務経験6ヵ月以上) に限ります。
- ※申し込み方法等については、五所川原公共職業安定所①番窓口までお問い合わせください。  
五所川原公共職業安定所 ☎34-3171

交通安全は家庭から

### 交通事故概況

(平成6年 12月20日現在)  
五所川原市交通安全対策協議会

	県内	五所川原市管内
発生	7,886 (-3)	340 (+11)
死者	129 (-17)	5 (+1)
傷者	9,566 (-21)	396 (+23)

( )内は前年対比。

— 見てるだろう 止まるだろう 人に頼るな自分の安全 —

### 県内の交通事故概況

(平成6年) 青森県交通対策協議会

	11月	累計	死者	高年齢者の死者	31 (46)
発生	695 (840)	7,386 (7,317)	の う ち	飲酒運転による死者	20 (19)
死者	18 (11)	118 (138)		着用義務者 (着けなければならぬ人)	56 (63)
傷者	793 (1,000)	8,971 (8,901)		非着用者 (着けていなかった人)	47 (53)
				着けていれば 助かったと思われる人	20 (25)

( )内は前年、累計は1月から。速報値のため後日変更することがあります。

あなたの意見で  
街づくりをしてみませんか

市制施行40周年記念事業

# 『にぎわいの街500人委員会』

## 委員を募集します

五所川原市の歴史を振り返ると、数多くの先人たちが不撓不屈の精神でこの街を築きあげてきたことがわかります。

誰もがこの街を愛し、地域のために、そして家族のために頑張ってきました。

そこには、家族の協力と地域の連帯があり、助け合いとやさしさ、それを支えてきた市民の英知を感じます。

今、市制40周年を迎え、街の歴史を想うとき、先人の英知と進取の精神こそ学びとらなければならないものであり、その原点の「やさしさと助け合い」がこれからも魅力ある五所川原を支えてくれるものと信じるところです。

五所川原市は現在真に豊かな街をめざし、「小さな世界都市づくり」を推進しているところです。

その基盤となる都市開発や道路、環境整備について計画から実施へと動いているところであり、この動きを情報発信しながら、人と街、文化と産業等の「交流」をテーマに、広く市民のコミュニティをつくり、市民の幸せと魅力あるにぎわいの街づくりを実現するため、委員会を開催するものです。



「にぎわいの街」をめざして

### ▷開催予定日

平成7年2月26日(日)

### ▷開催予定場所

五所川原市中央公民館

### ▷応募方法

「部会及び委員会の名称」の中から参加したい「委員会」を第1希望から第2希望まで選び、住所、氏名、電話番号、年齢をご連絡ください。

なお、応募に際しては、電話、FAXまたは郵送にてお願いいたします。

### ▷応募できる方

五所川原に在住、または勤務している方。  
(性別は問いません。)

### ▷応募の締め切り

平成7年2月10日(金)

### ▷応募と問い合わせ先

五所川原市役所企画調整課  
(五所川原市宇岩木町12 担当者 横山、山谷、片山) ☎0173-35-2111 内線 315・318、  
FAX 0173-35-3617

### ▷4部会と9委員会を設置

— 設置する「部会及び委員会の名称」 —

#### 1. 生活部会

- ①街の新しい魅力づくり委員会
- ②ふるさと産業の活力向上委員会
- ③イベントと観光事業推進委員会

#### 2. 健康部会

- ①きれいな街づくり委員会
- ②いきいき健康づくり委員会

#### 3. 教育部会

- ①五所川原文化と豊かな人間性を創造する委員会
- ②小さな世界都市を育てる国際交流推進委員会

#### 4. 福祉部会

- ①元気高齢者による福祉の街づくり委員会
- ②ボランティア活動を育てる委員会

応募の際には第1希望から第2希望まで選んでください。

## 平成7年度 奨学生を募集

(財)五所川原市教育振興会

五所川原市教育振興会では、次の要領により平成7年度の奨学生の募集を行います。

希望する方は、在学している学校を經由して五所川原市教育委員会総務課へお申し込みください。

### 1. 募集期間

平成7年1月15日から平成7年2月15日まで

### 2. 応募資格

次のすべてに該当する人としてします。

- ①平成7年4月に高等学校または大学等に入学志望の人。
- ②人物、学業ともに優秀で、かつ健康であるが、学費の支弁が著しく困難と認められる人。
- ③五所川原市内に在住している人。
- ④過去3年間、全教科の平均成績が3.5点(5段階評価)以上の人。

### 3. 貸与金額

#### ①高等学校

公立、私立ともに入学金及び授業料相当額(在学期間)とする。

#### ②大学等

公立、私立ともに入学支度金として60万円を限度とする。(原則として各種学校、専門学校は認めない。)

### 4. 返還方法

#### ①高等学校

奨学金の貸与が終了した月の翌月から起算して1年を経過した後、奨学金を受けた期間の倍の期間以内に返還する。

#### ②大学等

卒業の翌月から6ヵ月経過後、就学期間の倍の期間以内に返還する。

#### ③返還金額には利息を付さないものとする。

※ 詳細は、財団法人五所川原市教育振興会事務局(五所川原市教育委員会総務課)へお問い合わせください。☎0173-35-2111 内線293

### 農家のみなさん 農業委員選挙人名簿登載申請書の 提出をお忘れなく!

選挙人名簿登載有資格者は、1月10日までに申請書に記入のうえ、行政連絡員または農業委員会事務局へ提出してください。詳しくは、平成6年12月15日号の市広報「ごしよがわら」をごらんください。

## 日曜日特別納税相談日

“どうぞご利用ください”

収納課では、平日に納税相談ができない方のために「日曜日特別納税相談日」を開設します。

また、いつでも気軽に納税相談できますので収納課までおいでください。

▷日時 平成7年1月22日(日)

午前9時から午後4時まで

▷場所 市役所収納課(3階)

☎35-2111(内線202・208・209)

## オルテンシア(ふるさと交流圏民センター)

催物ご案内(1月6日~1月20日)

### 〈大ホール〉

日	曜	催物	開演	入場料
15	日	成人式	11:00	無料

### 〈小ホール〉

日	曜	催物	開演	入場料
8	日	ラジコンレース	10:00	無料

## '95あおもり健康ウォーク

歩くスキーの集い

楽しく滑ろう!

第2回 スプリング  
スキーフェスティバル  
in MANOGAMI  
(馬ノ神)



日時 平成7年3月19日(日)

会場 「虫おくりの山」市内戸沢・玉清水牧場内「MANOGAMI」

申し込み締め切り 平成7年3月4日(土)

問い合わせ 五所川原市みどり町8-4  
五所川原市ニュースポーツ連絡協議会オフィス  
五所川原市歩くスキー協会・五所川原スキークラブ  
☎34-7723 FAX 33-2485  
勤務先 ☎35-2111(内線368) 斉藤 誠

### 級別(バッチ)テスト、受けてみませんか

対象 一般成人(初心者歓迎)

日時 1月22日(日) 2月19日(日)

3月12日(日)

会場 玉清水牧場内「MANOGAMI」

問い合わせ 五所川原スキークラブ事務局

~1月10日は「110番の日」~  
事件・事故は110番

平成7年度

# 建設工事・測量等(測量・建設コンサルタント等) ・物品等供給業者登録等受付

市では、平成7年度に発注する工事等の入札に参加を希望する業者の申請書を受付いたしますので、次により手続きをしてください。▶**受付期間** 平成7年2月1日から平成7年2月28日まで(土曜日、日曜日及び祝祭日を除く。)▶**受付場所** 管財課契約調達係▶**提出方法** 持参又は郵送▶**提出書類** 次のとおり(各1部)▶**申請書の有効年度** 建設工事 平成7年度。測量等(測量・建設コンサルタント等) 平成7年度(ただし、市外業者は、平成7～8年度)。物品等(役務の提供を含む) 平成7年度。

建設工事	測量等(測量・建設コンサルタント等)	物品等(役務の提供を含む。)
一般競争(指名競争)入札参加資格審査申請書(青森県統一様式又は建設省統一様式)	一般競争(指名競争)入札参加資格審査申請書(測量・建設コンサルタント等)(建設省統一様式)	物品等一般競争(指名競争)入札参加資格審査申請書(市独自様式)(申請用紙は、管財課にあります。)
経営事項審査結果通知書(平成6年度中にこの審査を終了したものに限り)の写し	登録証明書等	※納税証明書
工事経歴書	営業所一覧表	身分証明書(個人)
営業所一覧表	営業経歴書	営業証明書(個人)
技術職員調書	技術者経歴書	登記簿謄本(法人)
建設業許可証明書	技術者経歴書	財務諸表
建設業退職金共済組合加入履行証明書(写)	測量等実績調書	代理店及び特約店等証明書(写)
法定外建設労災補償制度加入証明書(写)	財務諸表	委任状
建設業労働災害防止協会加入履行証明書(写)	身分証明書(個人)	物品等供給業者カード
社会保険料納付書・領収証書(写)	登記簿謄本(法人)	口座振替払申出書
身分証明書(個人)	営業証明書(個人)	営業に必要な資格等の写し (有資格者又は事業登録証明書など)
登記簿謄本(法人)	※納税証明書 (市外業者は2年分必要です。)	
営業証明書(個人)		
※納税証明書		

(注) 書類の不備なものについては、受付いたしませんので留意してください。特に建設工事入札参加希望業者は、早めに建設大臣又は都道府県知事の経営事項審査を受けるようにしてください。なお、詳しいことは、管財課契約調達係【☎35-2111(内線330番)】へお問い合わせください。

※納税証明書 1.本店が市内にある法人については、代表者個人の納税証明書も添付すること。  
2.支店及び営業所等が市内にある業者については、市の納税証明書も添付すること。

◎**申請用紙の頒布先** 建設工事 (社)青森県建設業協会 ☎0177 (22) 7611  
(社)青森県建設業協会北五支部 ☎0173 (35) 2438  
測量等(測量・建設コンサルタント等) (社)東北建設協会青森支所 ☎0177 (34) 7754  
物品等(役務の提供を含む) 五所川原市役所管財課(申請用紙は無料です。ただし、郵送を希望する場合は、返信用封筒(角3)と切手が必要となります。)

## 1995年農業センサスにご協力ください。

農林水産省では、平成7年2月1日現在で、全国の農家などを対象に『1995年農業センサス』を実施します。

この調査は、我が国の農業の実態を明らかにする最も基本的な統計調査です。調査の結果は、国や地方公共団体をはじめ各方面で農業施策推進などの基礎資料として幅広く利用されます。調査員がお伺いして、農業の経営状況などをお尋ねしますので、ご協力をお願いします。

## 初心者スキー講習会

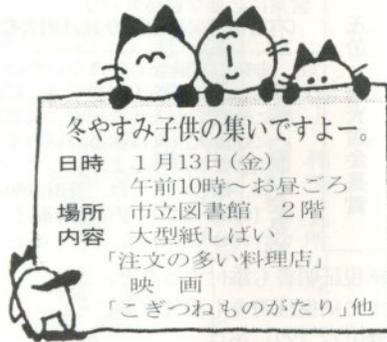
**日時** 平成7年1月15日(日)  
午前10時から午後3時まで  
**場所** 勤労者野外活動施設(狼野長根公園)  
**受講資格** 小学生以上 受講無料  
**講師** 五所川原市スキー協会指導員  
**申し込み締め切り** 当日午前9時30分 まで  
**その他** スキー用具、昼食各自持参  
(貸スキー有料)  
**申し込み先** 勤労者野外活動施設(月曜休館日) ☎29-3631

# 1月の保健センター相談日

毎日の生活の中で、育児、健康面でお悩みの方、保健婦、看護婦、栄養士がお待ちし、ゆったりとした気分で相談が受けれます。どうぞご利用ください。

種別	開設日	内容
母と子の相談日	第1・第3(水) 1月4日・18日 10時～12時 13時～15時 (第3の午後は予約相談です)	乳児・幼児の発達相談、育児の相談、お母さんの悩みごと相談など
成人の相談日	第2・第4(水) 1月11日・25日 10時～12時 13時～15時 (第4の午後は予約相談です)	血圧の相談、食事の相談、心身でご心配なことなど

予約相談は随時、電話で受け付けます。



## 出稼ぎされているみなさんへ

万一の事故に備えて  
『出稼労働者事故見舞金制度に』  
加入しましょう

- ◇掛金は ⇒ 年間800円
- ◇有効期間は ⇒ 加入登録から1年間
- ◇請求期間は ⇒ 発生した日から2年以内
- ◇見舞金の給付額

種類	事故等の程度	給付額
死亡見舞金	出稼中(出発から帰宅まで)における死亡。ただし、一時帰省中の死亡を除く。	100万円
傷病見舞金	6月以上であるもの	12万円
	3月以上 6月未満であるもの	9万円
	1月以上 3月未満であるもの	7万円
障害見舞金	出稼中における負傷又は疾病による障害で、通常の就労を不能とする程度のもの(労働者災害補償保険法施行規則別表第1の障害等級第4級以上)	30万円
火災見舞金	加入者の留守宅の火災による焼失(半焼以上)	20万円

※健康診断もすすんで受けましょう!

- ◇問い合わせは ⇒ 民生福祉部総合サービス課(内線281・282)

# 五所川原市看護職員募集

## ▷職種及び採用予定人員

看護婦(士) 若干名  
助産婦 1名

## ▷受験資格

昭和40年4月2日以降に生まれ、次のいずれかに該当する者。

- (1) 看護婦(士)免許所持者又は助産婦免許所持者
- (2) 平成7年7月までに看護婦(士)免許又は助産婦免許取得見込みの者

## ▷試験の日時、場所

- (1) 日時  
平成7年1月23日(月)午後1時
- (2) 場所  
西北中央病院2階 大会議室

## ▷試験の方法

作文、面接及び書類審査

## ▷申し込み受付期間

平成7年1月4日から平成7年1月17日まで(ただし、日曜日及び祝日は受付しません。)

又、受付時間は、平日が午前8時30分から午後4時45分まで、土曜日が午前8時30分から午後零時15分までです。郵送による場合は平成7年1月17日までの消印のあるものとします。

## ▷問い合わせ及び申し込み先

提出書類などの申し込み手続き等、詳細についての問い合わせは、西北中央病院管理課庶務係(〒037 五所川原市宇布屋町41 ☎0173-35-3111番)へどうぞ。

## 平成7年 合同除厄祈願祭

### ▷対象者

- 男(昭和29年4月2日～昭和30年4月1日生まれの方)
- 女(昭和38年4月2日～昭和39年4月1日生まれの方)

▷日時 平成7年2月11日(土) 午後1時

▷場所 五所川原市中央公民館

▷案内 対象者へは別途郵便で直接案内しております。(案内の無い方、市外の方でも希望される方は、下記までお問い合わせください。)

▷受付期間 平成7年1月31日(火)まで

▷問い合わせ先 市役所 ☎35-2111

- 菊池 司(内線237)・荒谷初紀(内線250)
- 上見 明(内線334)・奈良 正(内線260)
- 成田 昭(内線204)・小田桐宏之(内線311)

1月 睦月

# お知らせ

市役所 ☎35-2111

## 身も心も さっぱりする 健康相談室へどうぞ

- ▷ **対象** 五所川原にお住まいの方で、ご自身及び家族の身体ぐあいの事で心配されている方
- ▷ **内容** 血圧相談、病気の相談、心の相談  
健康についての話し
- ▷ **料金** 無 料
- ▷ **持参するもの** 健康手帳（お持ちの方）  
保健婦が相談に応じます

開催場所	開催月日	開催時間	はなしのテーマと時間
コミュニティセンター長橋	1月9日 (月)	13:00~ 14:30	心筋梗塞から身を守る (14:10~14:30)
坂ノ上集会所	1月9日 (月)	12:30~ 13:30	元気が一番! 心臓病の予防 (13:10~13:30)
コミュニティセンター敷島	1月19日 (木)	13:00~ 15:00	自律神経失調症かな... と思ったら~自己を知って 予防法を知る(14:30~15:00)
松島会館	1月19日 (木)	10:00~ 11:30	女性の泌尿器の悩みを 克服する(11:10~11:30)
中崎保健協力員(成田葉子)宅	1月19日 (木)	10:30~ 12:00	
新宮集会所	1月20日 (金)	13:30~ 14:30	自律神経失調症かな... と思ったら~自己を知って 予防法を知る(14:00~14:30)
森の家(若葉)	1月20日 (金)	10:00~ 12:00	寝たきりになっても こまらないために (10:00~10:30)
高野文化センター	1月20日 (金)	10:30~ 12:30	あなたのシェイプアップ (10:30~11:00)
前蒔集会所	1月23日 (月)	13:00~ 14:00	尿 検 査

## 移動採血車が来ます

※献血していただいた方に生化学的検査サービス

献血をしてくださった方には、肝臓・腎臓などの内臓機能の働きを調べる血液検査を行い、後日結果をお知らせします。

期 日	時 間	場 所
1月4日 (水)	午前10時から 午後3時30分まで	J R五所川原駅前
1月20日 (金)	午前9時30分から 午後3時まで	青森県立五所川原 工業高校敷地内

のびのび 赤ちゃん・満1歳



## 工藤綾乃ちゃん (幾島町)

母・美幸さん 「おかあさんと一緒」が大好きで、朝から晩までビデオを見て跳ねたり踊ったりとても元気です。このまま健康で、思いやりのある人になってほしいですね。

## 血漿成分献血

血漿成分献血は、血液中から血漿成分をいただき、赤血球成分は体内へお返しします。

血液の成分のうち、最も回復の遅い赤血球をお返しいたしますので、からだへの負担が軽い献血です。

※予約制となっておりますので、希望者は1月6日(金)までにご連絡願います。(内線269) この献血には、約1時間を要します。

期 日	時 間	場 所
1月10日 (火)	午前10時から 午後3時まで	市保健センター 1階

## みんなの健康教室

- ▷ **日 時** 1月27日(金) 午後1時から
- ▷ **場 所** 市保健センター
- ▷ **講 師** 楠美康夫先生  
(楠美泌尿器科クリニック)
- ▷ **テ-マ** 尿路感染症について
- ▷ **主 催** 北五医師会・市民保健協議会

# 訪問 ほんのほの町内

「子ども達と共に、たのしく」

## 松野木・松野木学区協議会

松野木学区協議会  
(斉藤貢会長) では、

昨年の秋、第一回みの  
りの秋・感謝祭を開催

しました。おいしいりんごや野菜の即売会、  
各家庭から持ち寄つてのフリーマーケット、  
地元で採れた松茸ごはんの無料配布、踊り、



とれたて新鮮! 野菜即売場



竹とんぼづくり

カラオケの芸能発表会、更に、子供達による  
竹とんぼづくりや、輪投げづくりなどの「手づ  
くり体験コーナー」など、きれいに管理された  
旧松野木小学校全校舎を利用してのお祭りとな  
りました。日常の活動は主に、松野木児童館  
を中心に行われており、全世帯一人参加の、春  
の空きカン拾いにはじまり、運動会、子供ネブ  
タ、虫おくり参加、そして秋の収穫祭へと、  
学区民挙げての行事が続きます。「この辺は  
のどかで、自然がきれいですね。今度、堺野  
沢溜池周辺が虫おくりの丘として整備される  
そうですが、みんなで期待しています」と、  
会長の斉藤さん。秋の収穫祭は、二回、三回  
と続けて行きたい、と話していました。



③4 「ナナカマド」  
(七かまど)



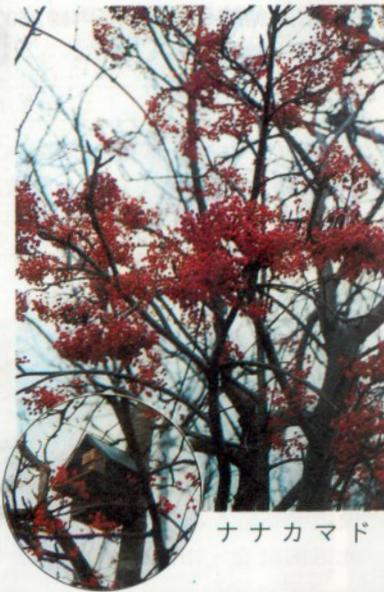
笹 森 弘子さん  
(鳥 森)

秋のもえるような紅葉も、白い雪に映える真っ赤な実も、  
ほんとうにきれいですね。

十数年前小さな苗木を三本植えたのですが、みんな揃っ  
て大きくなってくれました。

寒さに強く暑さには弱い樹ということですから、こちら  
の季候が合っているのでしょうね。

いつの間にか息子が巣箱を取りつけたようですが、生き  
ものを大事にする心、なにより、うれしいことですね。



ナナカマド